

鹿屋市 建築住宅課 浦部 ひとみ



「ユクサおおすみ海の学校」が開校した。旧菅原小学校（2013年廃校）を活用し、リノベーションの手法で食堂や地域産品ショップ等の機能を併せ持つ体験型宿泊施設として生まれ変わった。

三方を海に囲まれ、校庭から砂浜に降りる道もある「海にいちばん近い小学校」といわれ、そのロケーションの素晴らしさから映画「チエスト」の撮影場所にもなった。校舎や備品等はほぼ当時のまま利用し、壁の塗装がはげていたり、教室の棚には画板、ノコギリ入れなどの表記もそのまま。それが何ともレトロで、居心地のいい空間を創り出している。校庭から砂浜に降りる道も、藪を払っただけのワールドな道だが、子どものころを思い出してワクワクする。

このプロジェクトを

ユクサおおすみ海の学校

提案したのは、おおすみにルーツのある建築業に携わる「少年のようなおじさんたち」。この学校と地域の「日常」に価値を見いだし、できるだけ手を加えずに魅力的な空間を生み出した。

私も建築に携わる者として、この感性と才能を「つらやましく思うのと同時に、この貴重な人財を応援したいと思う」。

ぜひ多くの方々に訪れていただき、その魅力と可能性を全身で感じてほしい。

公式HP (<https://yukusa-ohsumi.jp/>)